

2021 年 6 月 6 日(23 週目) 主日礼拝

「必ずなる日本福音化」(ダニエル 2:46-49)

イスラエルの民たちは偶像崇拜をして滅びるようになってしまった。その当時、バビロン帝国が、世界の覇権国家であった。イスラエルは、親エジプトの政策をとり、バビロン帝国のネブカデネザル王が南ユダを征服した。南ユダがバビロンによって滅びてしまった。4 回に渡るバビロンの進行でたくさんのイスラエルの民がバビロンに連れていかれた。

1.心に定め	2.歴史の主人公(主権者)	3.神さまの国の実現
▲バビロンに連れていかれた、民の中にダニエルもいた。 1)ダニエル 1:3-4 (1)バビロンがユダヤ人を捕虜としエリートを連れていった。 (2)その中にダニエルもいて、捕虜として捕えていった。 (3)バビロンの風習を教育して帝国の人材として使おうとした。 - 問題は、ダニエルに提供された食べ物が偶像に捧げられた食べ物であった。 2)ダニエルの決断 - ダニエル 1:8 ○ダニエルは王の食べる偶像に捧げられた食べ物で身を汚さないよう決断をした。つまり、サタンと戦う決断をした。 (1)福音(創世記 3:15)の決断 ・サタンが民たちを苦しめてきた。 ・イエス様がサタンを打ち砕いたキリストである。 ・私達も、サタンと戦う決断をするように。 (2)神の国の決断(マタイ 6:33) - 祈り ・バビロンの国のサタンを打ち砕き、神の国が臨まれるようにとの決断をして祈りをした。 ・私達が、日本をキリスト教国家にする決断をして祈りをする —この祈りをする時に、大きな答えを受ける。 ・サタンを打ち砕く権威の祈りをする。 (3)伝道の決断 ・私の生きる目的は、伝道・宣教であると決断をする。 3)祈り - ダニエル 6:10 (1)ダニエルは日に 3 度決断をして祈りをした。 4)ダニエル 1:17 (1)決断をする時に、周りの人々が邪魔をしてくる。 (2)しかし、主の前で決断をする時に答えが来るようになる。 (3)サタンと戦おうと決断をする時に健康、知恵も頂いた。 —5 つの力を与えて下さった(霊力、知力、体力、人力、経済力) —専門家よりも 10 倍の知恵を与えられた(ダニエル 1:20) (4)決断をして心に定める時に、サタンの国が砕かれる。 —日本がキリスト教国家となることを決断をするように。 ⇒神の国とその義とをまず第一に求める(マタ 6:33)	▲歴史を動かされるキリストが、時代を動かされるようになる。 1)ダニエル 2:20-21 (1)ネブカデネザル王が悪い夢をみて夢を解くように言った —夢を当てないと、担当の人を殺すと王様が言い出した。 (2)ダニエルと同僚は祈りを始めた(ダニ 2:17-18)。 (2)神様はダニエルに夢と夢の意味を教えた(ダニ 2:28)。 —ダニエルは、神様が夢を解き明かしたことを証しした。 2)ダニエルは王の夢を当て未来を預言した(ダニ 2:32-33) (1)金・バビロン BC605-539 (2)銀・ペルシャ BC539-331 (3)青銅・ギリシャ BC331-63 (4)鉄・ローマ BC63-AD476 (5)鉄と粘土 AD476-現在と再臨まで ⇒ダニエルは、歴史の中での強大国の移り変わりを預言した。 3)ダニエル 2:34-35 (1)生ける石は、キリスト、聖徒のことである(Ⅰペテ 2:5) (2)キリスト(一つの石)が人の手に建てられた強大国を打ち砕く —王であるキリストがサタンを打ち砕く。 (3)キリストと聖徒によって神の国が建てられていく。 4)ダニエル 2:44-45 (1)強大国が、神様の国に変えられていく。 (2)神様の子どもたちはますます増えていくようになる。 (3)生ける石によってサタンは打ち砕かれる(創 3:15) (4)東洋の国(アジア)においては、サタンを打ち砕く真の王としてのキリストを分かることが必要である。 —王なるキリストが回復されるときに東洋の福音化はなる。 —サタンを打ち砕くキリストを分かるほど信仰が強くなる。 (5)大きな山になった(ダニ 2:35)—神の国が実現した。	▲神の国の実現がなされる。神様が私達を召し出されたのは神の国を生かすためである。 ○信じる人を通して神の国は実現をする。 ○ダニエルは問題に苦しむ王に答えを与えた。 1)ダニエル 2:46-48 (1)ネブカデネザルはダニエルにひれ伏す (2)ダニエルの神様を認めて王も信じた。 (3)ダニエルの言う事も聞いて、ダニエルは王の高官に 60 年間着任した。 2)ダニエル 6:26-27 (1)ダニエルが成功したので周りの人は妬む —祈りをする時に、獅子の穴に投げ込まれるという法令が出来た。 (2)法令の中でも、ダニエルは、神様に向かって祈り続けて、獅子の穴に投げ入れられてしまった(ダニ 6:10)。 —主が天使を遣わし、獅子から守られた。 (3)ダリヨス王が真の神を分かり、信じた。 —神様が私達を通して、真の主を現す。 (4)福音宣教教会は日本を福音化する教会 —ビジネス、学業、家庭に答えがある。 3)ダニエル 6:28 (1)後にクロス王が、王となった。 (2)クロス王は、ダニエルを知っていて、ダニエルが信じた神様が本当の神様であることを知っていた。 (3)真の主を分かり、クロス王自身が召された理由もわっていた。 (4)BC536 年にユダヤの民を帰還させた。 ▲結論 (1)ダニエルは年老いても知恵を持ち続けた。 (2)御座におられる主が私達と共にいる。 (3)私の中におられる主は完全なる方。 (4)日本は必ず日本福音化は成就される。 (5)レムナントがダニエルのような人物に

現場地教会(2021 年 6 月 6 日～2021 年 6 月 12 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに來られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス來られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「必ずなる日本福音化」(ダニエル 2:46-49)

【讚美】 252 うたえうれしく

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう靈的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と 237 に働く暗闇と靈的戦いができますように。
2. 全聖徒が靈的医者となり、靈的な病で死んでいく日本と 237 を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
3. 全聖徒がキリストの靈的サミット大使となり、日本と 237 のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンは恐怖の奴隷にしますが、キリストがすべての問題を解決し、キリストと一つになってサタンを踏み砕く権威と、日本福音化の契約をくださったことを感謝します。 2. 何も恐れず、日本福音化のために祈りで知恵を求めるとき、王なるキリストと共に、現場のサタンの国を滅ぼして神の国を立てるサミットになることを信じます。 3. 三位一体の神様と一つになった御座の祝福を、24 時祈りで味わい、人を超える 25 時の知恵でサミットに伝道し、日本に永遠な神の国を実現する主役になりますように。
お知らせ	1. 主任牧師、副牧師は西老会の参加、および伝道キャンプ 2. 24 時祈りのリレーへご参加ください。 担当：鶴見聖五
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	